

世界水準の観光地の形成に向けたセミナー in 空知
次 第

日 時 令和元年 11 月 29 日（金） 15:00～17:30
場 所 北海道空知総合振興局 4 階講堂

1 開 会

2 世界水準の観光地の形成に向けて

3 基調講演

- ・観光地域づくりにおける連携の重要性

国土審議会北海道開発分科会特別委員 矢ヶ崎 紀子 氏
（東京女子大学現代教養学部国際社会学科教授）

4 事例発表・意見交換

- ・空知地域における観光の取組

一般社団法人 岩見沢市観光協会 常務理事 大川 伸二 氏

- ・「炭鉄港」の地域づくり

NPO法人 炭鉱の記憶推進事業団 事務局長 北口 博美 氏

- ・「ぶどう」づくりから農村文化づくりの可能性

有限会社 山崎ワイナリー 栽培責任者 山崎 太地 氏

5 閉 会

（配布資料）

- ・プロフィール
- ・資料1 世界水準の観光地の形成に向けて
- ・資料2 観光地域づくりにおける連携の重要性
- ・資料3 空知地域における観光の取組
- ・資料4 「炭鉄港」の地域づくり
- ・資料5 「ぶどう」づくりから農村文化づくりの可能性

プロフィール

< 講師・コーディネーター >



東京女子大学現代教養学部国際社会学科 教授

やがさき のりこ
矢ヶ崎 紀子 氏

羽幌町出身。株式会社住友銀行、株式会社日本総合研究所を経て、2006年九州大学大学院法学府政治学専攻修了。2008年から2年6か月、国土交通省観光庁参事官（観光経済担当）を務める。首都大学東京都市環境学部特任准教授などを経て、2014年より東洋大学国際観光学部准教授、2018年から同教授、2019年から現職。国土交通省国土審議会北海道開発分科会特別委員、農林水産省「食と農の景勝地」検討委員会委員を初め、数多くの審議会等委員に就任されている。専門分野は観光政策論及び観光産業論。

< 事例発表者 >



一般社団法人 岩見沢市観光協会 常務理事

おおかわ しんじ
大川 伸二 氏

砂川市出身。1990年に(株)JTB北海道に入社し、団体営業、営業推進を中心に26年間勤務し、2016年4月より岩見沢市観光振興戦略の推進者として岩見沢市観光協会に出向。地域の人々との会話を重視し、空知地区の活性化に取り組んでいる。「そらちワインタクシー」の開発者でもあり、DMOとして地域の特色を活かした観光地づくりや、テーマ型ツーリズムを推進。



NPO法人 炭鉱の記憶推進事業団 事務局長

きたぐち ひろみ
北口 博美 氏

岩見沢市出身。空知の炭鉱遺産などの多くの視察、ツアーの案内をしながら、「炭鉄港」を推進しているNPO法人炭鉱の記憶推進事業団 事務局長として、理事長の吉岡 宏高 氏とともに空知を中心に道央圏の観光振興に取り組んでいる。国内旅行業務取扱管理者。



有限会社 山崎ワイナリー 栽培責任者

やまざき たいち
山崎 太地 氏

三笠市出身。三笠市達布の丘陵地帯で4代続く農家。地域に基盤を置き、常に技術革新、農産物の高付加価値化、農家の自立を意識して結果、2002年に設立した山崎ワイナリーで葡萄栽培に従事。ワイン造りを通して農村文化の形成・発信を目指し、空知シーニックバイウェイ副代表など地域の未来に向けた活動にも幅広く取り組んでいる。